

はじめに

本研究所は、茨城県における科学的かつ技術的中核として、公衆衛生の向上及び増進を図るため、保健所等との緊密な連携の下に、調査研究、試験検査、研修指導及び公衆衛生情報の収集・解析・提供を行っています。また、本研究所内に設置している「茨城県感染症情報センター」では、感染症の発生予防及びまん延防止のため、公衆衛生情報を迅速かつ分かりやすい情報として、関係機関及び県民等への提供に努めています。

さて、昨年度は、新型コロナウイルス検査に加えて変異株の検査体制整備、クラスター事例に対する全ゲノム解析の実施のほか、関係機関からの相談に対して、検査技術の指導や最新の情報提供を行うなど、本県の新型コロナウイルス感染症対策に大きく寄与したと考えております。

また、令和2年度に策定された新たな中期運営計画（R3～7）に基づき、各種試験検査の実施、外部及び内部に対しての人材育成、他機関との連携に積極的に取り組んだところです。本計画に基づき、引き続き感染症等による健康被害の未然・拡大防止に取り組んでいく所存です。

この度、茨城県衛生研究所年報60号を取りまとめましたので、関係者の皆様には、ご高覧いただきますとともに、今後なお一層ご指導、ご助言いただきますようお願い申し上げます。

令和4年12月

茨城県衛生研究所長 森田 俊二